

令和8年6月分 労働災害発生状況

(労働者死傷病報告による。休業4日以上に限る。)

※新型コロナを除く

2026年6月30日現在

業種別の災害件数

号別	業種	6月	年累計		前年比
			8年	7年	
1	食料品	① 13	① 65	55	+10
	(内水産食料品)	4	32	27	+5
	繊維	1	3		+3
	衣服				
	木材・木製品		3	3	
	家具装備品	1	3	3	
	パルプ・紙	4	5	5	
	印刷・製本		1		+1
	化学	4	12	10	+2
	窯業・土石		1	5	-4
	鉄鋼	2	4	2	+2
	非鉄金属				
	金属	3	15	10	+5
	一般機械	1	3	5	-2
	電気機械	1	7		+7
	輸送用機械	7	11	11	
	電気ガス水道				
	その他の製造業		4	7	-3
	小計	① 37	① 137	116	+21
2	鉱業				

号別	業種	6月	年累計		前年比
			8年	7年	
3	土木工事	1	2	4	-2
	建築工事	4	12	5	+7
	木造建築工事		2	3	-1
	その他建設工事		2	7	-5
	小計	5	18	19	-1
4	鉄道			3	-3
	道路旅客		3	3	
	道路貨物	① 7	② 28	34	-6
	小計	① 7	② 31	41	-10
5	陸上貨物取扱い				
	港湾運送		2		+2
	小計		2		+2
6	農業	1	4	2	+2
	林業		① 2	1	+1
	小計	1	① 6	3	+3
7	水産・畜産		1		+1
8	卸売業		9	7	+2
	小売業	4	22	26	-4
	社会福祉施設	2	13	16	-3
	飲食店	1	3	10	-7
	ビルメンテナンス	1	5		+5
17	旅館等宿泊事業	2	2	2	
	ゴルフ場		1		+1
	清掃・と畜事業		3	6	-3
	※その他の事業等	5	① 31	25	+6
	派遣業（件数外）	3	27	21	+6
※	小計	15	① 89	92	-3
	総合計	② 65	⑤ 284	271	+13

※参考：(外数)当年の新型コロナ9件

○内の数字は死亡件数で内数

※その他の事業等とは
8.3 理美容業 8.4 その他の商業 9 金融・広告業 10 映画・演劇業 11 通信業 12 教育・研究業 13.1 医療保健業 13.3 その他の保健衛生業 14.3 その他の接客娯楽業 (14.3.1 ゴルフ場を除く) 16 官公署 17.2 その他の事業をいいます。

<災害の内訳>					
転倒災害		6月	年累計		前年比
(業種)	(年代)		8年	7年	
製造業	～40代	1	10	6	+4
	50代		5	8	-3
	60代～	2	11	9	+2
商業	～40代		2	2	
	50代			4	-4
	60代～	1	11	5	+6
社会福祉施設	～40代		1	1	
	50代			3	-3
	60代～		3	5	-2
上記以外	～40代	4	8	5	+3
	50代		5	12	-7
	60代～	3	11	4	+7
合計	～40代	5	21	14	+7
	50代		10	27	-17
	60代～	6	36	23	+13
	全体	11	67	64	+3
平均休業日数 (単位：日)	～40代	38.0	32.6	38.4	-5.8
	50代		24.8	40.0	-15.2
	60代～	59.3	50.2	39.1	+11.1
	全体	49.6	40.9	39.3	+1.6

外国人労働者	6月	年累計		前年比
		8年	7年	
製造業	15	44	25	+19
建設業	2	6	2	+4
上記以外	2	5	2	+3
合計	19	55	29	+26

※第14次労働災害防止推進計画の最重要課題では

- ・建設業における死亡災害の撲滅
 - ・転倒災害の増加傾向の歯止め
 - ・外国人労働者の労働災害の減少
- などの目標を定めています。

詳しくはこちら

静岡労働局
14次防概要

